

平成21年度 新郷村安全・安心村づくり推進大会



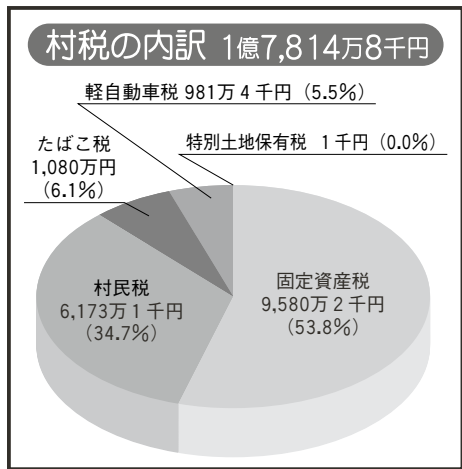
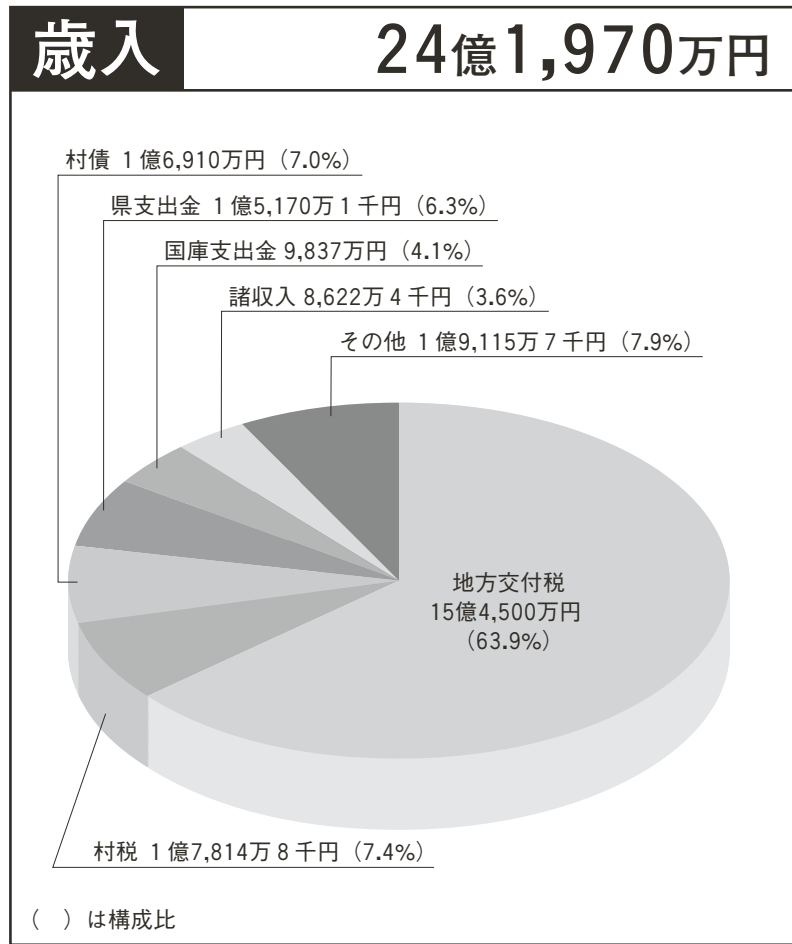
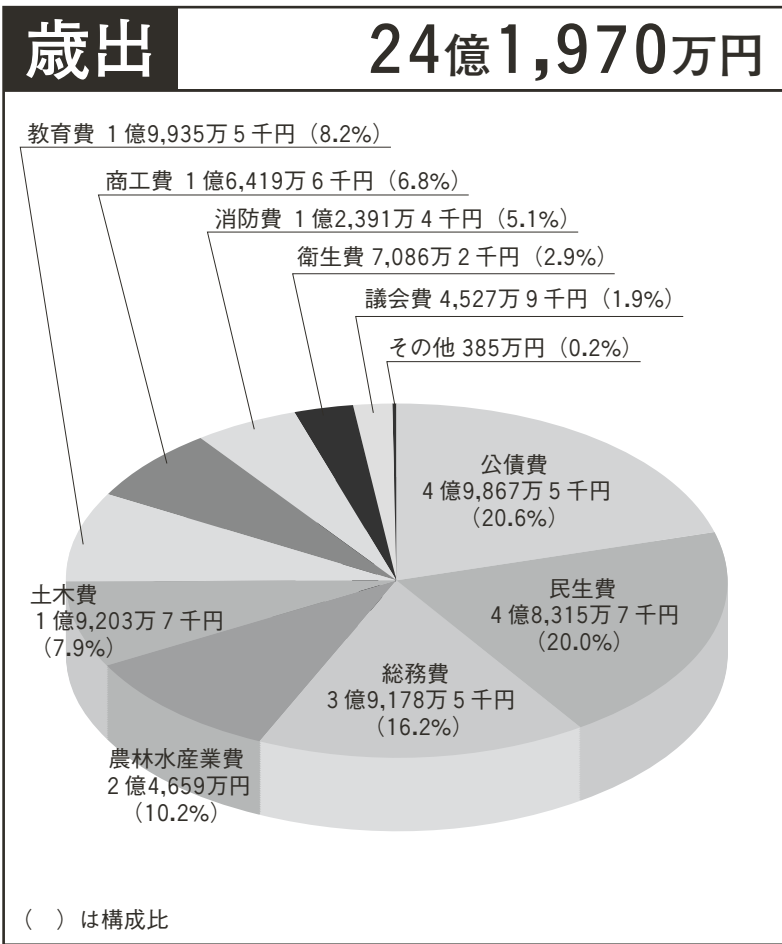
住みよい村づくりに24億1,970万円

新郷村

平成22年度一般会計予算

平成22年新郷村議会第1回定例会が、3月11日から3月18日まで開かれ、平成22年度新郷村一般会計並びに9つの特別会計予算が原案どおり可決されました。

平成22年度新郷村一般会計当初予算額は24億1千970万円で、前年度当初予算額と比較すると、8千620万円、3・7%の増となっています。



最少の予算で最大の効果を 平成22年度の主な新規事業・拡大事業

農林水産事業費【有機資源活用促進事業補助】

「有機の里づくり」推進のため、420万円の予算額。堆肥投入量2,100トンを見込んでおり、1トンあたり1,500円を助成します。また堆肥散布車1台あたり1,000円を助成します。

商工費【観光案内看板製作設置委託料】

「日本一のダケカンバ」、村内の観光案内等の看板を製作します。村内3箇所に設置し、大勢の観光客誘致を図るため、村を強力にアピールします。予算額は350万円です。

土木費【道路維持費臨時作業員賃金】

昨年実施して好評だった「生活支援事業」を22年度も実施します。村道・農道の側溝清掃、植林作業等を通じ、村を美化するとともに家計を支援します。実施時期は農閑期を予定。予算額は730万円です。

【道路改良事業費】

従前から強い要望があった県道栃棚・手倉橋線と堂ヶ前地区を結ぶ「村道堂ノ上線」の改良事業に着手します。事業は3カ年。22年度は主に測量設計等を行います。予算額は1,411万円。砂利道区間を改良することにより安全な車両通行を確保し、周辺地域の生活環境向上を図ります。

消防費【第8分団消防ポンプ自動車購入】

購入後20年を経過し、「消防施設設備等整備計画」における耐用年数が過ぎた第8分団（川代）の消防ポンプ自動車を更新します。有事に迅速に対応できる車両の配置が可能となり、住民の安全安心な暮らしのために寄与します。予算額は2,150万円です。

新郷村各会計別当初予算額

(単位：千円・%)

会計別	平成22年度当初予算額	平成21年度当初予算額	前年度対比
一般会計	24億1,970万0千円	23億3,350万0千円	3.7%
特別会計	12億5,890万5千円	12億4,560万2千円	1.1%
国民健康保険	4億7,200万0千円	4億7,600万0千円	△ 0.8%
国民健康保険診療所	1億2,163万1千円	1億1,932万0千円	1.9%
簡易水道	3,730万2千円	3,540万0千円	5.4%
老人保健	330万0千円	330万0千円	0.0%
特定環境保全公共下水道	1億3,469万5千円	1億3,380万4千円	0.7%
公共用地先行取得事業	10万0千円	10万0千円	0.0%
農業集落排水事業	4,275万6千円	4,214万0千円	1.5%
介護保険	4億1,366万3千円	4億245万6千円	2.8%
後期高齢者医療	3,345万8千円	3,308万2千円	1.1%
合計	36億7,860万5千円	35億7,910万2千円	2.8%

平成22年度 一般会計予算の主な事業（ ）は前年度当初予算額

総 務 費 （明るく豊かで住みよい活力ある村づくりをめざして）		3億9,178万5千円 （3億8,541万9千円）
●税支援システムリース料	881万0千円	
●参議院議員通常選挙費	741万8千円	
●路線バス等運行業務委託料	1,472万0千円	
●青森県創意と工夫が光る元気なあおもりづくり支援事業費	210万0千円	
民 生 費 （住民福祉の充実をめざして）		4億8,315万7千円 （4億6,263万1千円）
●新郷村社会福祉協議会補助金	922万7千円	
●介護保険特別会計への繰出金	7,774万8千円	
●障害者自立支援給付費	4,519万8千円	
●国保特別会計への繰出金	3,000万0千円	
●診療所特別会計への繰出金	1,500万0千円	
●後期高齢者医療費療養給付費負担金	4,184万8千円	
●保育所運営費	6,856万0千円	
●児童措置費（児童手当・こども手当）	3,320万0千円	
●放課後子育て支援委託料	748万7千円	
衛 生 費 （健康で豊かな村づくりをめざして）		7,086万2千円 （7,649万1千円）
●十和田地区環境整備事務組合負担金	891万0千円	
●十和田地域広域事務組合負担金	1,457万0千円	
●健康管理用パソコン機器購入費	300万0千円	
●健康管理用システム導入支援等委託料	250万0千円	
●簡易水道特別会計への繰出金	1,734万2千円	
農林水産業費 （豊かな村づくりをめざして）		2億4,659万0千円 （2億2,892万7千円）
●有機資源活用促進事業補助	420万0千円	
●国営五戸台地土地改良事業に伴う元利償還負担金（青森県）	4,939万2千円	
●畜産経営安定支援事業補助金	360万0千円	
●中山間地域等直接支払事業交付金	4,911万9千円	
●農地制度実施円滑化事業費	488万8千円	
●森林農地整備センター受託事業費	550万0千円	
●農道等調査委託料	350万0千円	
●農業集落排水事業特別会計への繰出金	2,372万5千円	
商 工 費 （活力とうるおいのある村づくりをめざして）		1億6,419万6千円 （1億6,246万1千円）
●間木ノ平グリーンパーク管理委託料	2,850万0千円	
●五戸町・新郷村地域商店街活性化事業補助金	172万5千円	
●観光案内看板製作設置委託料	350万0千円	
●新郷村ふるさと活性化公社貸付金	3,000万0千円	
●温泉事業管理運営費	4,165万0千円	
土 木 費 （住みよい生活環境づくりをめざして）		1億9,203万7千円 （1億5,310万7千円）
●特定環境保全公共下水道特別会計への繰出金	8,360万2千円	
●道路維持費	2,560万0千円	
●道路改良事業費	1,411万0千円	
●除雪対策費	1,528万8千円	
●地積調査事業業務委託料	1,237万1千円	
消 防 費 （住民の生命と財産を守るため）		1億2,391万4千円 （1億0,400万7千円）
●第8分団消防ポンプ自動車購入	2,150万0千円	
●県防災情報ネットワーク整備事業費負担金	975万7千円	
●八戸地域広域事務組合負担金	6,250万2千円	
教 育 費 （人づくり・生涯学習の推進をめざして）		1億9,935万5千円 （1億9,224万6千円）
●理科教育設備整備費（小・中学校）	240万8千円	
●パソコン機器等購入（小学校）	1,426万0千円	
●奨学金貸付金	876万0千円	
公 債 費		4億9,867万5千円 （5億2,390万4千円）
●起債元金償還	4億3,691万0千円	
●起債利子等償還	6,147万5千円	

平成22年 第1回新郷村議会定例会

平成22年第1回新郷村議定会
定例会が3月11日から18日ま
で開かれ、諮問1件、議案21
件が原案通り可決されました。

主な結果は次のとおりです。

◇平成21年度一般会計補正予
算は歳入歳出それぞれ1億
5、452万円を追加し、
歳入歳出予算の総額は34億
5、946万6千円となり
ました。主な一般会計補正
予算は次のとおりです。

●企画振興費

▽橋梁補修等設計管理業務委
託
700万円

▽地域活性化・きめ細やかな
臨時対策事業工事請負費
1億2640万円

●社会福祉費

▽国保特別会計へ操出金
702万円

▽診療所特別会計へ操出金
3、226万2千円

●児童福祉費

▽こども手当システム導入委
託料
340万円

●消防費

▽防火水槽新設工事
1、450万円

◇新郷温泉館の施設利用料が
次のとおり一部改正されま
した。

二階和室（八畳）
一室 1、000円

◇人権擁護委員に次の方が同
意されました。
小崎ケイ子氏
（65歳 戸来字金ヶ沢）

6戸が家族経営協定

2月24日、「新郷
村家族経営協定合同
調印式」が役場で開
催されました。

今回は夫婦3組、
家族3組の計6家族
が村岡和俊農業委員
会会長と三浦一昭三
八地域農林水産部普
及指導室長の立ち会
いのもと調印。締結
者を代表して畠山賢
悦氏が「今後も家族
で力を合わせ、意欲
とやりがいをもって
経営に取り組んでい
く」と抱負を述べま
した。

この協定は魅力的な農業経
営を目指し、経営方針や役割
分担、家族みんなが働きやす
い就業環境などについて、家
族間の十分な話し合いに基づ
き、取り決めるものです。

えました。
額装された協定書は各家族
が家庭の目立つ場所などに掲
示し、よりよい農業経営をめ
ざします。

開会にあ
たり村岡会
長が立会人
を代表し
「今日の調
印を契機に
担い手の育
成、農業経
営の発展、
農業技術の
研鑽により
一層励むこ
とを期待す
る」と激励
しました。
当村の協
定締結農家
はこれまで
3家族だけ
でしたが、
村農業委員
会などの働
きかけによ
り、一気に
9家族に増





住みよい社会の実現をめざして

3月2日、美郷館において「新郷村安全・安心村づくり推進大会」が開催されました。村主催によるこの大会は五戸警察署や五戸消防署、村消防団等、9団体が後援。152名が住みよい

地域社会の実現へ向けて決意を新たにしました。「安全で安心して生活できる地域社会の実現のため、さらに一層努力する」と細野幸雄西越防犯協会長が大会宣言。畠山賢悦村消防団長の音頭により参加者全員で「ガンバリ三唱」を行い、大会を締めくくりました。



開会行事では「村民一丸となり安全な地域づくりを目指す」と須藤良美村長があいさつ。田中正義五戸警察署長が「犯罪件数の増加、凶悪化で、『水と安全はタダ』ではなくな

趣旨の具現化に向けて期待を寄せました。続いて田邊良裕五戸警察署交通安全課長、洞内友美同署刑事生活安全課長、赤坂久男西分遣所長がそれぞれ管内の「交通情勢」「犯罪発生抑止活動」「防火・防災活動」について講演。自らの身を守る大切さと不測の事態へ対応した備えの必要性について呼びかけました。

- アトラクションでは24名の川代小学校児童が「大黒舞」を艶やかに披露。大会に華を添えました。
- 第10回新郷カップ
ビニール
バレーボール大会
(2月28日 美郷館)
- V1リーグ(6チーム参加)
優勝 目指せ甲子園(真)
2位 新中60年度卒業生
3位 川代トイチ
- V2リーグ(10チーム参加)
優勝 体育指導委員
2位 そろそろこうじゅん!?
3位 しんごうこまち
- 小学生リーグ(6チーム参加)
優勝 西越桜Z (西越小)
2位 チームペコ (川代小)
3位 三ッ岳クラブ (戸来小)



安心して暮らせる 福祉社会の実現をめざして

2月25日、美郷館において第18回新郷村社会福祉大会が開催され、150人の参加者が、支えあって生きることの大切さを学びました。

開式にあたり村社会福祉協議会の田島英男会長が「安心して暮らしていくためにさまざまな制度を活用しながら、住民の参加・協働による支えあいを築いていく」と大会長として式辞。名誉大会長の須藤良美村長が「温泉館・診療所への無料バス送迎、保健師による健康相談等、村の福祉サービスを十分に活用し、元気で明るい笑顔のある生活を営んでいただきたい」とあいさつしました。

席上、福祉功労者4名を表彰。受賞者を代表し、高村タヨさんが謝辞を述べると会場は温かい拍手に包まれました。



大会は司法書士の上野裕一郎氏による講演「成年後見制度について」、沢田舞悠会（十和田市）による「歌と踊りの祭典（13演目）」も行われ、参加者は興味深くステージに見入っていました。

被表彰者（順不同・敬称略）
高村 タヨ
小笠原 サダ
長野 利雄
高村 咲子



ボランティア ありがとう！

2月19日、西越地区公民館において、障子張替えボランティアがありました。

に变身！
障子の白さで部屋が明るく感じられ、気持ちのよい和室になりました。

新郷村生活改善推進協議会のみなさん、ご協力ありがとうございました。

新郷村生活改善推進協議会（佐藤久美子会長）主催の味噌づくりに活動にあわせ、参加者16名の方々が公民館和室の障子の張替えをしてくださいました。



地域防災体制が 一層充実

2月26日、役場において「消防団協力事業所表示制度」により認定された事業所に須藤村長から表示証が手渡されました。

この制度は事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通じて地域防災体制をより一層充実させることをねらいとし、村では今年度からスタート。今回は(株)村下建設工業、(有)平葭建設、小坂建設工業(株)、高工(株)の4社が認定されました。

「日頃から村消防団活動に理解と協力を頂き感謝申し上げます。この交付を契機に更に連携を密にし、地域防災力をより一層強化してい



たい」と須藤村長。表示証を手にした村下萬氏は「従業員にはOBを含め消防団員が多い。火災等、緊急災害時には優先的に派遣したい」と協力を約束しました。

「ご当地グルメ」について意見交換

新郷村新商品開発選定審査会(会長・田島正美副村長)は3月3日、美郷館において開発中の試作品の試食会を行いました。

須藤良美村長や前川原寛観光協会長、畠山悦子しんごう青空会代表ら15名が出席。「しいたけライスバーガー」や「しいたけ中華まん」、「牛



乳のロールケーキ」等、5品目を試食し、今後の開発方針について意見交換しました。

試食会では開発にあたった(有)平葭建設かつらな峡の平葭健悦氏と(財)新郷村ふるさと活性化公社の角岸秀伸氏が商品コンセプトやセールスポイントについて説明。

このうち「ヨーグルトの生チーズケーキ」では無添加の本格的な酪農系スイーツを投入することにより消費者の支持と販路拡大が期待されることを示唆しました。

「パッケージデザインが秀逸」、「ロールケーキの食感には懐かしさを感じる」等と出席者は提言。新商品を通じた村のPRについて協議を重ねていました。

試作品は今回の試食会の意見及びアンケート結果を踏まえて商品化し、来月下旬、「道



の駅しんごう」やインターネット等を通じて販売される予定です。

また、角岸氏は「ホルスタインの玩具」についても現在開発中であると明らかにし、新キャラクターグッズが青森県酪農発祥の地である本村をアピールするために強力なツールであることを強調しました。

めざそう 明るい農業

「平成22年度水田農業（米の生産調整等）及び農地法の改正等説明会」が2月17日から3日間、村内4地区で開催されました。



これは新年度の戸別所得補償モデル対策と昨年12月に施行された改正農地法への理解を深めることがねらい。村地域水田農業推進協議会（須藤良美会長）と村農業委員会（村岡和俊会長）が主催しました。19日、北老人福祉センターで行われた川代地区対象の説明会には29名が出席。米の生産に対して所得補償を行う「米戸別所得補償モデル事業」や転作作物の生産に対して助成される「水田利活用自給力向上事業」、「農地借地の規制緩和」等について認識を新たにしました。

説明に先立ち、農業委員の永野信一職務代理が「農地法改正は農政改革の前進と受け止めている。耕作放棄地拡大に歯止めをかけたい」とあいさつしました。

気軽に筋力強化

2月15日、総合福祉センターで高齢者「体操教室」が行われ、24名がイスに座ったままできる体操を学びました。

今回の講師は、昨年度の体操教室でもお世話になった斉藤あかねさん。頭の体操や筋力をつける運動、せんべい汁体操など楽しく体を動かすことができました。



しんごう青空会の店 温泉館内にオープン！



「しんごう青空会」（畠山悦子代表）はこのほど青森型地域経営モデル構築事業を活用し、新郷温泉館内に手作りの商品の店をオープンしました。農産物、加工品、工芸品等、豊富な品揃えは訪れる入浴客を楽しませています。

今が旬のウドやほうれん草などは、入荷したそばから争奪戦が始まるほど大人気。これから春には山菜も始まります。新郷村の新名物スポットに乞うご期待。

文芸コーナー

新郷俳句会

咳怖く人も怖くて
こもりけり

鹿島とわ

移住して咳は少なき

三、四年 工藤陽一

日脚伸ぶずしりと居座る
寒気団

高根リサ

雪帽子かぶりて愛し
庭の木々

福山康子

庭石に小さな雪の兎かな

福士香芽子

咳き込みし背な孫の手
暖かし

小坂良子

雪積る村に一つの信号機

長峯ユリ

しなやかに雪をはじいて
竹起きる

鹿島恵美子

紙雛の笑顔で座る座敷かな

戸来れい子

日脚伸ぶそれだけで
憂さ晴れるごと

村上てる

括られて生きる気はなし

咳払い

金沢凡

お知らせ

問 問い合わせ
H ホームページ
申 申し込み
F ファックス

急募

臨時職員若干名募集

勤務先 新郷温泉館

職種 事務受付等

(土曜日、日曜日にも出勤できる方)

募集期間 3月30日まで

問 新郷温泉館

TEL 78-3050

布ぞうり製作実演 開催中

「朝市工房福ふく」(高橋悦子代表)では、新郷温泉館内で布ぞうりの製作実演を行っています。

◇3月および4月の開催日

3月30日(火)

4月4日(日)

4月13日(火)

4月18日(日)

4月27日(火)

◇開催時間 10時~午後4時

問 朝市工房福ふく

TEL 78-3078

老齢基礎年金の繰上げ請求は慎重に

老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望により60歳以降、繰り上げて受けることもできます。しかし、受けようとする年齢により一定の割合で年金が減額され、65歳以降も一生減額された年金を受けることになります(繰上げ支給)。

また、繰上げ支給を始めた後は、65歳前に特別に支給される老齢厚生年金の支給が停止したり、病気やケガで障害者になっても障害基礎年金を受けられない、万が一、夫が亡くなったときの寡婦年金を受けられないということになります。

一度繰上げ請求をすると取り消すことができませんので、繰上げ請求をするかどうかは慎重に考えください。

問 八戸年金事務所

TEL 43-7368

後期高齢者医療制度について

①後期高齢者医療制度について 国においては、多くの国民の方々の御意見を踏まえ、後期高齢者医療制度は、平成25年3月をもって廃止し、4月から新たな医療制度へ移行するとし、高齢者、関係団体、有識者の方々と構成される「高齢者医療制度改革会議」において、具体的な検討を進めています。

②青森県後期高齢者医療保険料について 青森県後期高齢者医療広域連合では、現行制度が廃止するまでの間、高齢者の方々に不安や混乱を生じさせることのないよう、可能な限り保険料の増加を抑制するとともに、サービス水準の維持・充実に第一義とし、平成22年度・23年度の後期高齢者医療保険料率を次のとおり定めました。

保険料率	改定後
均等割額	40,514円
所得割率	7・41%

結果として、平成22年度・23年度の後期高齢者医療保険料率は、平成20年度・21年度と同様となっております。

③後期高齢者医療保険料の求め方について

保険料(上限50万円)	均等割額	被保険者全員が納める額(40,514円)	所得割額	「所得に応じて納める額」(「前年の総所得金額等」×33万円×7・41%)	④後期高齢者医療保険料の軽減措置について
33万円以下の方	7割軽減→8.5割軽減	9割軽減	5割軽減	2割軽減	平成22年度の保険料の軽減措置については、平成21年度
うち、世帯内の「後期高齢者医療制度の被保険者全員」が、年金収入80万円以下で他の世帯の方(給与収入等がある場合でも、控除後の所得が0円である場合)					
33万円+24万5千円×同世帯の被保険者数の人数(被保険者である世帯主を除く) 以下の方					
33万円+(35万円×同世帯の被保険者数の人数)以下					

と同様に、以下のとおり継続となります。

☆均等割額の軽減

世帯内の「後期高齢者医療制度の被保険者全員」と「世帯主」の総所得金額等の合計所得額により、以下の軽減が受けられます。

☆所得割額の軽減

所得割額を負担する方のうち、総所得金額等から基礎控除額33万円を差し引いた後の所得が58万円以下(年金収入で153万円から211万円まで)の方は、所得割額を5割軽減します。

☆被用者保険の被扶養者であった方に対する軽減

後期高齢者医療制度に加入する直前までサラリーマンの夫やお子さんに扶養されていた方は、均等割額が9割軽減され、所得割額のご負担はありません。

⑤保険料の納め忘れ等について

保険料を納めることができない特別な事情がないにもかかわらず、保険料を滞納すると、有効期間の短い短期被保険者証が交付されたり、保険証を返還してもらい、被保険

者資格証明書（医療機関等の窓口において、医療費の全額を一時的にご負担していただくこととなります。）が交付される場合がありますので、改めてお手元の納付書をご確認の上、保険料の納め忘れがありましたら早急に納付されますようお願いします。

問 住民グループ

TEL 78-2111

青森県後期高齢者医療広域連合
TEL 017-721-3821

しようばう情報

「119番」と「救急車」

の適正利用

八戸消防本部では平成21年中に約17,000件の119番通報がありました。そのうちの約4,000件がまちがい・いたずら・問い合わせなどの電話です。119番はみなさんの生命・財産を守るための大切な緊急電話ですので、緊急時以外は使用しないでください。

また、当消防本部管内では、現在15台の救急車を配置し管内の救急事故（病気やケガなど）に昼夜を問わずフル稼働

しています。昨年の救急出場件数は9,839件で年々増加傾向にあり、1日平均27件出場しています。近年、単なる酒酔いや打撲、切り傷など明らかに緊急性が低いと思われるもの、または、タクシーなど交通機関代わりに利用するなど不適正利用が救急要請の約4割も見受けられます。

救急車の不適正な利用は、1分1秒を争う緊急性があり、本当に救急車を必要としている人に対して適切な救命処置が遅れ、救える命が救えなくなる心配があります。

救急車の正しい利用について、今一度考えてみてください。住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

八戸消防本部救急医療情報で医療機関のご案内を実施しています。

（救急医療情報）

TEL 0178-24-3999

消防自動車の

サイレン音について

八戸広域消防管内の消防署・消防団では、現場へ出動する際に鳴らすサイレン音を、平

成19年8月から次のように運用しております。

◇火災出動時↓サイレン音と鐘の併用（ウーウー・カン・カン・カン）

◇救急の応援等の出動、交通事故などの救助出動時↓サイレン音（ウーウー）

問 五戸消防署西分遣所

TEL 78-2119

肝臓機能障害のある方へ

平成22年4月から肝臓機能障害が身体障害者手帳の障害として認定されることになりました。

◇対象者…認定基準に該当する肝臓機能障害のある方

◇身体障害者手帳の認定を受けることにより、税の減免や重度障害者の場合は医療費助成などの福祉サービスの対象となります。

◇手続き…市町村窓口へ必要書類を添えて申請

問 障害者相談センター

TEL 0172-32-8437

◇<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/welfare/kanzou.html>

春の全国交通安全運動のお知らせ

期間

4月6日から4月15日まで
の10日間

重点

◇子どもと高齢者の交通事故防止

◇全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◇自転車の安全利用の推進

◇飲酒運転の根絶

「交通事故死ゼロを目指す日」
4月10日

◇昭和43年以降、全国で交通事故死亡事故がなかった日はありません。県民総ぐるみで交通事故防止に努めましょう。

◇運転者は、速度を控え目にし、子どもや高齢者に対する思いやり運転を心がけましょう。また、夕暮れ時の早め点灯や、夜間に対向車先制車がいないときは前照灯の上向き点灯を実践しましょう。

◇歩行者は、横断時の安全確

認の徹底や、反射材を活用して交通事故防止に努めましょう。

問 青森県県民生活文化課

TEL 017-734-9232

電話帳を配達・回収致します

NTT東日本青森支店では4月中に順次、新しい電話帳（平成22年5月発行）を各ご家庭・事業所へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は新しい電話帳とお取替えいたしますので、配達員へお渡しください。

NTTでは地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、ご不在時等で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、「タウンページセクタ」までご連絡ください。

お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましては、ご連絡ください。

問 タウンページセンタ

TEL 0120-506-309

むらのガイド

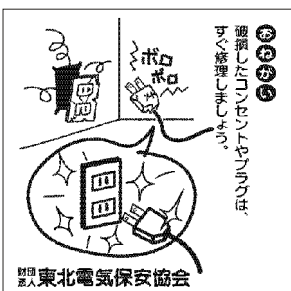
4月

平成22年 卯月 うづき April

誕生石 ダイヤモンド(金剛石)
— 洗浄・無垢 —

人の動き

男 1,496人(+4人)
女 1,586人(+4人)
計 3,082人(+8人)
世帯数965世帯(+1世帯)
(平成22年2月28日現在)



燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
平成22年度の粗大ごみ収集日は4～11月まで第3金曜日になりました
[家庭ごみの出し方]を参考にしてごみを出しましょう
予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

日	曜	行 事 等	備 考
2	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日	
5	月	新郷温泉館休館日	
6	火	春の全国交通安全運動(～15日)	
7	水	不用犬引取 小中学校入学式	8:15～ 9:00
9	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日	
10	土	交通死亡事故死ゼロを目指す日	
12	月	新郷温泉館休館日 行政相談	
13	火	野沢中学校修学旅行(～16日)	東京方面
14	水	新郷中学校修学旅行(～17日)	東京方面
16	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日 人権相談 1才6ヵ月児・2才児健診 乳児健診	9:00～12:00 開発センター 受付13:00～13:20 総合福祉センター 受付13:20～13:40 総合福祉センター
18	日	第359回子ども会親子早起き掃除	
19	月	新郷温泉館休館日	
22	木	春季狂犬病予防注射(～23日)	
24	土	間木ノ平グリーンパーク開園	
25	日	五戸地区消防団連合観閲式	8:00～ 五戸町
26	月	新郷温泉館休館日	
29	木	●昭和の日	
30	金	軽自動車税納期限	

＝ 高品質農産物の安定生産のため ＝

有機の里づくり を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおり推しゅう肥品評会

優秀賞受賞

問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時～午後4時

(休日: 毎週月曜日、年末年始)



こんにちは！赤ちゃんで～す



ふじむら 藤村 亜美ちゃん
H21・1・14生
(地区) 戸来
(パパ) 晃 (ママ) 香奈
のねがい
大きく 元気に
育つてネ!!



さとう ことの 琴乃さん(さくら組)



ほいくえんでたのしかったこと。
せつぶんのひにまめまきをした
ことです。おにはとってもこわか
ったけど、いっぱいめをぶつ
けてやりました。



なかつま みずほ 瑞歩さん(さくら組)



ほいくえんでたのしかったこと。
ねんちょうクッキングでクッキー
をつくりました。ミッキーやドーナ
ツ、くるまやいぬのかたちもつく
ったよ。とってもおいしかった。



おかだ か な み 香那美さん(さくら組)



ほいくえんでたのしかったこと。
おそとでおともだちと、すべりだ
いやつぼう、かけっこをしてあ
そんだことです。しょうがっこう
にいらってもまたあそぼうねみんな。



あおやま もも か 桃果さん(さくら組)



ほいくえんでたのしかったこと。とほ
えんそくにいったあと、みんなでべ
んとうをたべたことです。かわい
いおにぎりにおいしいそうなデザート、
おやつ、またえんそくいきたいな。

ぼくとわたしの絵

(196) しんこう保育園分園の部



この広報紙は植林・森林認証取得木材を配合した紙を使用しています